

社協だより

たいない

平成25年4月15日発行
社会福祉法人
胎内市社会福祉協議会
胎内市西本町11-11
TEL 44-8682
FAX 44-8651

第92号

HOT胎内たすけあいネット (第2次胎内市地域福祉活動計画)



平成25~27年度版

胎内市地域福祉活動計画推進委員会
社会福祉法人 胎内市社会福祉協議会

第2次地域福祉活動計画と 第2次発展・強化計画を策定しました

胎内市社会福祉協議会 第2次発展・強化計画

《平成25年度～平成27年度版》



マスコットキャラクター
「こころん」

社会福祉法人 胎内市社会福祉協議会

地域福祉活動計画と社協発展・強化計画とは？

地域福祉活動計画は、胎内市で暮らす皆さんが共に助け合う・支えあうための「取り組み」と「仕組み」をつくるための計画で、皆さん一人ひとりが計画の担い手です。

発展・強化計画は、社会福祉協議会が地域福祉を効果的・効率的に推進するための「取り組み」と「仕組み」をつくるための計画です。

どちらの計画も、胎内市の地域福祉を良くするために3年間（25年度から27年度）で実施します。

※地域福祉活動計画は、社協ホームページでダウンロードできます。冊子がほしい方は事務局で用意しております。

募集

訪問介護員（ホームヘルパー）

介護福祉士・2級ヘルパー等の資格をお持ちの方、一緒に働いてみませんか？

- 【募集人数】 若干名
- 【勤務時間】 8:00～18:00の間、週30時間未満（勤務時間は相談に応じます）
- 【時給】 1,200円（ただし研修期間770円）その他、各種手当あり

資格は持っているけど、経験がないという方でも安心です。親切・ていねいに指導します。まずは、お電話ください。

胎内市社会福祉協議会 TEL 44-8682



この社協だよりは、赤い羽根共同募金配分金で発行しています。

胎内市の地域福祉を推進する

平成25年度 事業計画

第2次胎内市地域福祉活動計画、胎内市社会福祉協議会第2次発展・強化計画の1年目として事業を実施します。

地域福祉の推進を使命とする胎内市社会福祉協議会では、市民の皆さんの「生活の困りごと」の解決や、「生活に望むこと」の達成に向けた支援の取組と仕組みについて見直し、暮らしや健康を支える地域福祉の推進を効果的・効率的に進めるために、社会福祉協議会役員・職員ともに役割を担い、事業を推進していきます。

総務部門の主な事業

役員会・評議員会を開催し会務を運営、会員会費事務、社協だよりの発行、ホームページの管理、社会福祉大会の開催、庶務・会計事務

地域福祉部門の主な事業

地域支えあい事業、ほのぼの茶屋、ふれあい昼食会、お元気訪問、ボランティアセンター、地域包括支援センター、相談支援事業、外出支援、紙オムツ給付事業、共同募金

介護部門の主な事業

居宅介護支援（ケアマネージャー）、訪問介護、訪問入浴、生活管理指導、デイサービス（いわはら荘、栗木野荘）、障害者ホームヘルプサービス

※平成25年4月から視覚に障害がある方の外出をサポートする、同行援護サービスを新たに開始します。

平成25年度予算

単位：千円

収 入	会費収入	7,147	支 出	人件費支出	292,740
	寄付金収入	100		事務費支出	10,191
	補助金収入	41,742		事業費支出	69,285
	助成金収入	223		助成金支出	57
	受託金収入	44,498		負担金支出	2,999
	事業収入	2,161		経理区分間繰入金支出	12,201
	共同募金収入	6,596		固定資産取得支出	6,450
	介護保険収入	269,117		積立預金積立支出	22,032
	その他の事業収入	2,825		予備費	500
	障害福祉金収入	9,532		支出合計	416,455
	雑収入	1,888			
	受取利息配当金収入	40			
	経理区分間繰入金	12,201			
	積立預金取崩収入	6,314			
収入合計	404,384				



ほのぼの茶屋

※不足する財源については前期未支払資金残高（繰越金）を充当します。

よろしくお願ひします

新しい仲間が加わりました ～新職員紹介～



富田 陽子 (看護師)

「笑顔あふれるいわはら荘」
のためにがんばります。



前田 小づえ (介護支援専門員)

1日も早く、皆さまのお役に立
てるよう笑顔でがんばります。



相沢 梨恵 (訪問介護員)

いつも笑顔で頑張ります。



五十嵐 潤 (主事)

今年度よりお世話になります。皆様にご迷
惑をおかけしますが、笑顔でガンバってい
きます。

HOT胎内たすけあいネット(第2次胎内市地域福祉活動計画)の全体像

計画のキャッチフレーズ「たいない ふくし」

- 基本目標1 **た** 助けあい・支えあい活動で近所の人たちとつながろう(つながり)
- 基本目標2 **い** いつでも身近なところで話を聴いてもらおう(相談)
- 基本目標3 **な** 仲間と一緒に集いの場をつくろう(集いの場づくり)
- 基本目標4 **い** いざというときに備えよう(備える)
- 基本目標5 **ふ** 福祉活動(ボランティアや地域の支えあい)に参加しよう(参加)
- 基本目標6 **く** 暮らしを支える人になろう(福祉の担い手づくり)
- 基本目標7 **し** 情報を上手に活用しよう(情報)

市民の皆さんに重点的に取り組んでいただきたい3つの項目

地域の活動拠点づくり
(お茶の間サロン)

助けあい・支えあいの
ネットワークづくり

福祉の担い手づくり

誰もが安心して暮らせる あったかい 福祉社会の創造

とび入り
大歓迎

社協主催のお茶の間サロンの日程

【中条】中央公民館 東集会室 開催時間 10:00~12:00

開催月日	内 容	参加費
4月23日(火)	茶話会	100円(茶菓代)
5月14日(火)	鈴木允先生の レクリエーション	

【ほのほの茶屋 昼食会】

申込みは不要です。お気軽にお越しください。
ほのほの茶屋は週2日(月、木)開いています。
昼食会は月2回、下記の日程で行っています。
1人利用料200円と昼食代300円を頂きます。

4月18日(木)・4月25日(木)・5月9日(木)・5月27日(月)

お詫び

3月15日に発行いたしました「平成24年度赤い羽根共同募金の報告」に誤りがありましたので、下記のように訂正しておわびします。

誤

正

まごころの里 → 特別養護老人ホーム
胎内まごころの里

ありがとうございました(*^_^*)

♪ おうちで眠っているとのことで、市内の方からカラオケの装置を2台、並木の坂上健三様よりカラオケテープをお譲りいただきました。有楽荘で大切に使用させていただきます。
ご協力感謝します。



災害ボランティア研修会が終了しました。



3月7日(木) ほととHOT・中条にて、にいがた災害ボランティアネットワーク理事・事務局長 李 仁鉄 氏を講師にお招きし、災害ボランティア研修会が開催されました。“普段から”をキーワードに、いかに平時から地域の支えあい活動が大切かということについて過去に起きた災害を例に、映像を交えながらわかりやすくお話いただきました。

研修会の内容より…

- 世界で起きる大規模な地震（マグニチュード6以上）のうち、日本が約5分の1を占めている。
- 日本人が最も平均して被害を受けているのは水害で、過去10年間に全国の自治体のうち9割が水害を経験している。約450の市町村は慢性的に被害を繰り返している。

講義では、上記のように、日本は災害と隣り合わせにあり、私たちはいつ被災してもおかしくない状況にあるそうです。また、日が経つと災害への意識は薄れ、忘れがちになります。当日は、大変多くの方にご参加いただき、災害時には、平時からの支えあいの重要さと、「地域が一体となって」という意識がいかに大切かということを改めて感じていただけた有意義な機会となりました。

災害は忘れた頃にやってくると言われます。言葉では理解していながら、何の対策もしていない日を過ごしていることに反省させられました。

災害の恐ろしさは語り継がねばならないと強く感じました。

参加者の声

高校生の時、羽越水害で家も流され、自分自身も濁流に流されました。隣集落に家族でお世話になり、ありがたかったことを思い出しました。

地域の助けあいが大事なことを改めて感じました。

おもちゃ病院 たいない

去る3月10日(日)、関川村公民会館で行われた「関川村福祉健康フェア」に出張開院しました。

当日は、子供から大人まで大勢の方で賑わい、とても盛況でした。

「関川村福祉健康フェア」で出張開院しました!



こんな大物も当日のうちに治り、持ち主さんのもとへお返しできました。

胎内市では、定期的に関院していますので、壊れたおもちゃがございましたらぜひお持ちください!!

- * 開院日 毎月第3土曜日
- * 場所 ほととHOT・中条 1Fロビー
- * 受付時間 9:00～12:00

次回は、

4月20日(土)

です。

※治療代は無料ですが、部品を交換した際は実費(数百円程度)をいただきます。